

PRESS RELEASE

2026 年 10 月 6 日

アッヴィ、BioLabs と共同開催した「アッヴィ・ジャパン・イノベーション・アワード」の受賞者を発表

- 有望な日本のバイオテクノロジー企業あるいは学術機関を支援するため、BioLabs と共同開催
- 17 件の応募の中から、Tuning Fork Bio, Inc. が「ゴールデン・チケット・プログラム」受賞者に決定。Neoclease, Inc. が「アッヴィ・スペシャル・メンタリング・プログラム」を受賞
- 日本のイノベーション・エコシステムを支援し、革新的な研究成果を患者さんへの価値へとつなげる取り組みを推進

アッヴィ合同会社（本社：東京都港区、社長：ティアゴ・カンポス ロドリゲス）は 10 月 5 日、BioLabs と共同で主催する、「アッヴィ・ジャパン・イノベーション・アワード」の受賞者を発表しました。BioLabs は、ライフサイエンス分野向けに、シェアラボやコワーキングスペースのネットワークを通じてイノベーション創出を支援するグローバル企業です。

本アワードには、インキュベーション施設 BioLabs Tokyo のラボスペース利用権を提供する「ゴールデン・チケット・プログラム」と、アッヴィの研究開発（R&D）専門家によるメンタリングの機会を提供する「アッヴィ・スペシャル・メンタリング・プログラム」の 2 つの賞があります。今回は、Tuning Fork Bio, Inc. が「ゴールデン・チケット・プログラム」を、Neoclease, Inc. が「アッヴィ・スペシャル・メンタリング・プログラム」を受賞しました。

本アワードは、アッヴィの重点疾患領域において、画期的な科学や技術を活用した研究開発に取り組むバイオテクノロジー企業および学術機関を表彰するものです。アッヴィと BioLabs は、本取り組みを通じて、初期段階のイノベーションを支援するとともに、日本のイノベーション・エコシステムの発展に貢献し、有望な研究成果を将来の医療ソリューションへとつなげることで、患者さんへの価値創出を目指しています。

今回の募集では、アッヴィの重点疾患領域である免疫疾患、がん、精神・神経疾患、肥満症、美容医療の分野を対象に、新たな治療選択肢の創出につながる可能性を持つ研究開発に取り組むバイオテクノロジー企業および学術機関を募集しました。厳正な審査を経て、ファイナリスト 4 団体によるプレゼンテーションを実施し、受賞者を決定しました。

【受賞者】

◇ Tuning Fork Bio, Inc.

がんや免疫疾患の治療薬開発において、患者さんの疾患に真に関連する創薬標的を見出すことは大きな課題です。同社は、ヒトの自己抗体に着目し、福島県立医科大学発のタンパク質マイクロアレイ技術とAI解析を組み合わせることで、新たな創薬標的や治療用抗体の発見を目指しています。ヒト由来の生物学的知見を活用した創薬アプローチにより、新たな治療選択肢の創出が期待されます。

同社には「ゴールデン・チケット・プログラム」として以下が提供されます。

- アッヴィが創設スポンサーである、東京・新木場に新設された最先端のインキュベーション施設 BioLabs Tokyo を、1 年間無料で利用できる権利(ラボベンチ 1 区画を含む)
- 同施設内における主要な研究設備、サービス、起業支援プログラム、BioLabs のグローバルネットワーク、ならびに科学コミュニティへのアクセス
- アッヴィの R&D 専門家によるメンタリング支援

◇ Neoclease, Inc.

遺伝性疾患に対する根治療法の開発は近年大きく進展している一方で、特定のゲノム領域へのアプローチや、ゲノム編集技術の安全性確保といった課題が依然として残されています。同社は、疾患ごとに最適化された新規遺伝子編集技術を設計する独自の AI プラットフォームを開発しました。これにより、従来の手法ではアプローチが難しかった標的への適用が可能となります。本技術は、パーキンソン病をはじめとする様々な遺伝性疾患に対する革新的な遺伝子治療の実現を加速し、患者さんのアンメットメディカルニーズに応える新たな治療選択肢の創出に貢献することが期待されます。

同社には「アッヴィ・スペシャル・メンタリング・プログラム」として、アッヴィの R&D 専門家によるメンタリング支援を受ける機会が提供されます。

アッヴィ合同会社 社長のティアゴ・カンポス ロドリゲスは、次のように述べています。「アッヴィの重点疾患領域において、重要な医療課題の解決につながる可能性を持つ研究開発に取り組む 2 団体を表彰できることを大変光栄に思います。また、本アワードを通じて、2 年連続で革新的なスタートアップを支援できることを誇りに思います。日本には優れた科学人財が集い、成長を続けるイノベーション・エコシステムがあります。本アワードを通じて、画期的な科学や技術の発展に取り組む研究者や起業家を支援し、その成果が将来、患者さんへの価値につながることを期待しています。アッヴィはイノベーション・

エコシステムの一員として、多様なパートナーとの協働や科学的知見・専門性の共有を通じて、研究開発とイノベーションの発展、ならびに医療の進歩に貢献してまいります」

BioLabs の創業者であり CEO である Johannes Fruehauf(ヨハネス・フルハーフ)氏は、次のように述べています。「昨年に続き、日本のアッヴィと本アワードを実施できることを大変うれしく思います。Tuning Fork Bio, Inc.のような優れたスタートアップにゴールデン・チケットを授与し、その成長を支援できることを光栄に思います。BioLabs Tokyo にお迎えし、研究開発のさらなる進展を支援できることを楽しみにしています」

アッヴィと BioLabs は今後も、研究者、起業家、パートナーと連携し、有望な研究成果の発展を支援するとともに、日本のイノベーション・エコシステムのさらなる発展に貢献してまいります。研究成果の実用化を後押しし、将来の医療ソリューションの創出につなげることで、患者さんへの価値創出を目指します。

【ゴールデン・チケット・プログラムを受賞した Tuning Fork Bio, Inc.】



アッヴィ・ジャパン・イノベーション・アワードについて

アッヴィが BioLabs と共同開催する本アワードは、「ゴールデン・チケット・プログラム」および「アッヴィ・スペシャル・メンタリング・プログラム」の2つの賞を設けています。

【募集期間】 本年 6 月 15 日～8 月 14 日

【審査期間】 本年 8 月 15 日～9 月 24 日

AbbVie Ventures, Business Development, Discovery Research の専門家からなる審査委員会による以下の審査過程を経て受賞者を決定

- 書類審査
- ファイナリスト 4 団体によるプレゼンテーション

BioLabs について

BioLabs は、ライフサイエンス分野のイノベーション基盤を提供するグローバル企業です。世界各地で拡大を続ける高品質な共用ラボおよびコワーキングスペースのネットワークを通じて、最先端の研究施設、起業支援プログラム、そして業界や投資家との強固なネットワークへの包括的なアクセスを提供しています。こうした統合的なエコシステムにより、初期段階の創業者から既存の研究開発チームまで、イノベーターは従来のラボ所有に伴う制約を受けることなく、アイデアを迅速に実装へとつなげることができます。BioLabs のネットワークは現在、米国、欧州、アジアの主要なイノベーション拠点へと広がっており、協業を促進し、人々の健康と持続可能性の向上につながるブレークスルーを生み出す出発点として機能しています。

アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製とソリューションの提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、精神・神経疾患、がん、さらに美容医療関連のアラガン・エスティックスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。[LinkedIn](#), [Facebook](#), [Instagram](#), [X](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エスティックスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jp をご覧ください。[Facebook](#) や [YouTube](#) でも情報を公開しています。